

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法

科目コード：120310

老年看護学概論 Introduction to Gerontological Nursing

担当教員	川島和代、中道淳子、渡辺達也				
実務経験	複数の教員が担当しており、全員に病院勤務経験がある。				
開講年次	2年次前期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	15		
Keywords	地域高齢者 加齢変化 環境調整、生活支援、エイジズム				
学習目的・目標	高齢期に特徴的な発達課題と健康問題について身体的、心理・社会的な側面から高齢者を理解して、生活を支援する老年看護の役割の重要性を理解する。 また、健康な高齢者とのふれあいを通して、高齢者の暮らしぶりや健康への配慮の仕方、生き方の多様性と高齢者のパワーについて高齢者のヘルスプロモーションの視点から教授する。				
授業計画・内容					
回	学習視点	項目			担当
1	老年看護学の概要	老年看護の講義ガイダンス、 社会的・人口指標から見た高齢者の動向、支援サービス 老年看護の歴史、社会の高齢者観 これからの高齢者の自立した生き方を支援する看護			川島
2	加齢による身体的変化	加齢変化と看護。視力・聴力の変化			川島
3		加齢変化と看護。脱水、薬物動態			川島
4	社会的、社会・心理的視点から見た高齢者	老年期の発達課題・・・自分史を語ってもらう意味 エリクソンのライフサイクルからみた高齢者の社会・心理的特徴			川島
5		高齢者虐待とノーマライゼーション思想 人生最終段階を生きる人への医療とケア			川島
6	高齢者とのふれあいの 中から、高齢者の身体的・心理的特徴と持てる力を理解する	グループワークの説明「地域の高齢者との語り」 グループ別目標設定:文献学習：提出			川島 渡辺
7-8		「地域高齢者との語り」とグループワーク（まとめ発表）			川島 中道 渡辺
教科書	水谷信子編:最新老年看護学、第3版、日本看護協会出版会、2019.				
参考図書等					
評価指標	筆記試験 60% (60点) グループワーク 25% 「語り」のグループワーク参加度・資料作成 (10点)、「語り」積極度 (5点)、発表 (10点) レポート 15% (レポート課題 15点)				
関連科目	看護学概論、疾病障害論Ⅰ・Ⅱ、成人看護概論、老年看護方法論Ⅰ・Ⅱ、認知症ケア論				
教員から学生へのメッセージ	人生100年時代を迎えました。”自分らしく人生を全うしたい”を支える老年看護とは何か、自らの頭で考えて下さい。私達にもまだ答えは見えません。				